

## 令和5年度 ふるさと学習館企画展

「浅間山大噴火から240年・「天明三年」を語り継ぐ」連携展示

### 『天明三年、浅間山噴火、その時安中藩領は』

「天明三年の浅間焼け・浅間押し」は天明三年(1783年)に発生した災害でした。浅間山噴火災害と天明の大飢饉きんが重なり、被害地域の風土を考えるうえで、欠くことのできない大規模な歴史災害であったといえます。

令和4年(2022年)8月5日が、仏教でいう240回忌の年を迎えるにあたり、関係資料や展示を有する県内外16の機関で、令和4年度から連携企画を行っています。

そこで市は「天明三年、浅間山噴火、その時安中藩領は」と題して、パネル展示を開催します。

浅間山の噴火の歴史、天明三年の噴火の概要説明、その時の安中藩領の状況・被害状況をパネルに載せた文献資料や絵図でわかりやすく紹介します。

**展示期間**▶4月8日(土)～6月26日(月)

**展示場所**▶ふるさと学習館 2階

**入館料**▶一般100円、団体80円、高校生以下無料

**問合せ**▶学習の森ふるさと学習館(☎382-7622)



浅間山噴火図

安中市指定重要文化財・曾根家古文書より



令和4年度  
文化財愛護ポスター



優秀賞

松井田小学校(5年)  
町田 真生さん

## 令和5年度 群馬県立歴史博物館 春の特別収蔵品展 「安中藩の名奉行」のご案内

江戸時代後半の安中藩では、名君とされる藩主・板倉勝明かつあきららのもとで現在の安政遠足侍マラソンとおしむらいの由来とされる遠足が実施され、優れた学者の著作をまとめた『甘雨亭叢書』が刊行されるなど、注目すべき取り組みがなされました。そのような安中藩において郡奉行などを務めたのが猪狩家です。

群馬県立歴史博物館 春の特別収蔵品展「安中藩の名奉行」では、猪狩家伝来の資料を通じて、安中藩の奉行の実像とその時代について迫ります。

ふるさと学習館においても、常設展示室にて当館所蔵の猪狩家の古文書を展示しています。

**展示期間**▼

4月15日(土)～6月4日(日)

**展示場所**▼

群馬県立歴史博物館  
(高崎市綿貫町992-1)

**問合せ**▼

群馬県立歴史博物館  
(☎027-346-5522)



西征紀行 板倉勝明著  
天保6年(1835) 猪狩家文書

**問合せ**▶安中市学習の森 ふるさと学習館 午前9時～午後5時(入館・ミュージアムショップは午後4時30分まで)  
安中市上間仁田951 ☎027-382-7622(ふるさと学習館) ☎027-388-0038(生涯学習施設予約)  
【4月の休館日】4/4(火)、4/11(火)、4/18(火)、4/25(火)